

祝

箱根駅伝初優勝讃歌

君は見たか  
二〇〇九年一月二日

僕たちみんなの願いをひいて  
柏原が  
箱根の坂を大股で駆け登り  
往路優勝のテリテを切ったのを

君は見たか  
二〇〇九年一月三日

僕たちみんなの喜びを踏みしめて  
高見が  
箱根駅伝総合優勝のテリテを切ったのを

テリテを切ったのは柏原と高見の二人だが  
若松 山本 大西 宇野  
富永 飛坂 千葉 大津も

川嶋伸次監督に鍛えられた健脚  
驚異的力走で勝ち取った大勝利だ

東洋大学百二十余年の歴史の中で  
これほどの快挙が  
これほどの喜びが  
これほどの興奮が  
これほどの驚きか  
これほどの騒ぎか

今までに一体あったらどうか

詩人勝承夫が生きていたら  
喜びの讃歌を徹夜で書き上げたことだろう  
彼等植木等が生きていたら  
二子館前で徹夜で踊ったことだろう

白山台の上にそびえ立っていた旧大講堂

高に覆われていた旧図書館  
旧図書館で咲いていた美しい桐の木の花

四聖人のトリリッを頂く四聖館  
これらを覚えてくる世代も知らない世代も

執ら皆 この箱根駅伝初の大勝利の  
喜びに酔いしれているのだ

那山直作  
蓬見行彦 著

第八十五回東京箱根間往復大学駅伝競走  
総合優勝を記念してこの碑を建立する。

平成二十一年十一月吉日

東洋大学

記

主将 大西 一輝

第一区 若松 儀裕

第二区 山本 浩之

第三区 大西 智也

第四区 宇野 博之

第五区 柏原 竜二

第六区 富永 光

第七区 飛坂 篤恭

第八区 千葉 優

第九区 大津 翔吾

第十区 高見 諒

他部員 四十九名

陸上競技部前監督 川嶋 伸次

陸上競技部監督代行 佐藤 尚

詩 郡山 直 (東洋大学名誉教授)

書 蓮見 行廣 (東洋大学文学部教授)

この碑の原石は本学陸上競技部の合宿地  
旧山古志村より産出したものである。

寄贈 長島 忠美

田淵 順一